事前検証について

一般社団法人日本IHE協会
接続検証委員会

事前検証ツールとは

■コネクタソン前に機器の接続性を検証しておくためのツール

■IHE-J各プロファイルを模した通信･検証モジュールの集合体
検証するシナリオ・電文データはコネクタソン本番で利用するものと同一

事前検証ツールの対象範囲

■対象となるドメイン

- RAD
- CARD
- LABO
- ENDO
- PCD
- ITIの一部(PAM/PDQ/PIX)

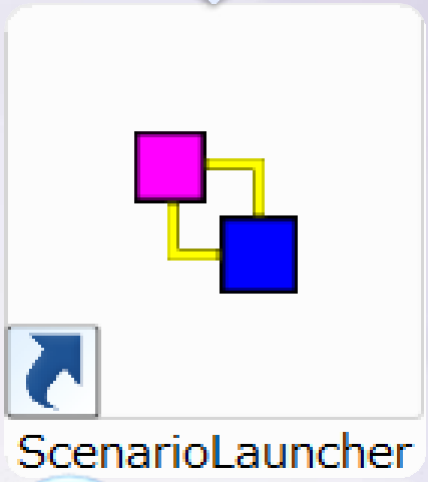
※上記以外のドメイン(ITIのその他、RO)につきましては 別のツールで
事前検証を実施する場合が御座います。

※提出の対象及び必須/非必須につきましては各ドメインの方針に従い
ます。

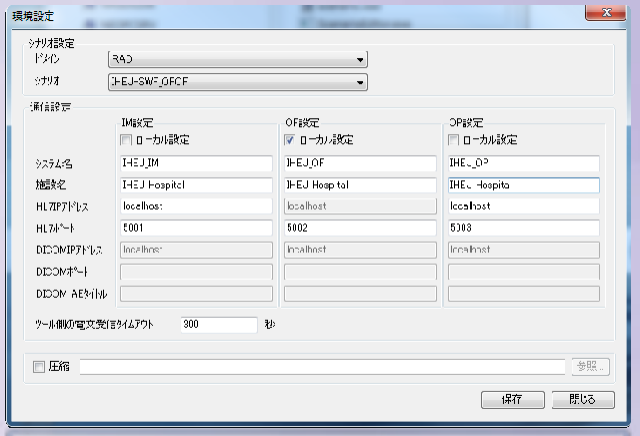
事前検証ツール：利用の流れ

①起動：

要件を満たすPCにインストール後起動



1 起動

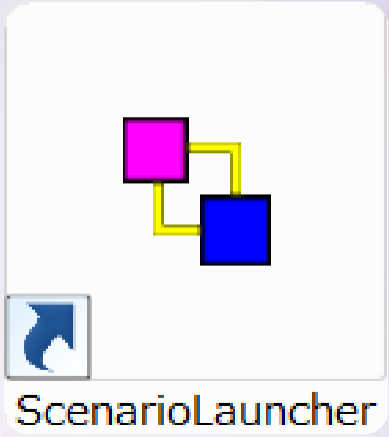


2 環境設定

3 検証実施

事前検証ツール：利用の流れ

②環境設定：
「どのドメイン」の「どのシナリオ」に「どのアクタとして参加するか」を設定します。



1 起動

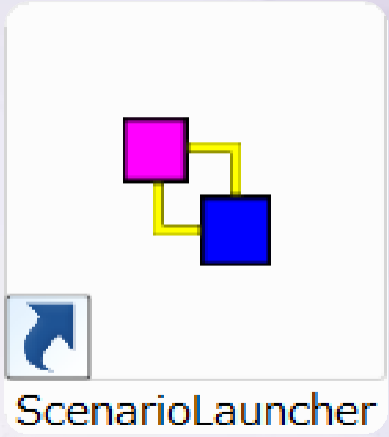
2 環境設定

3 検証実施

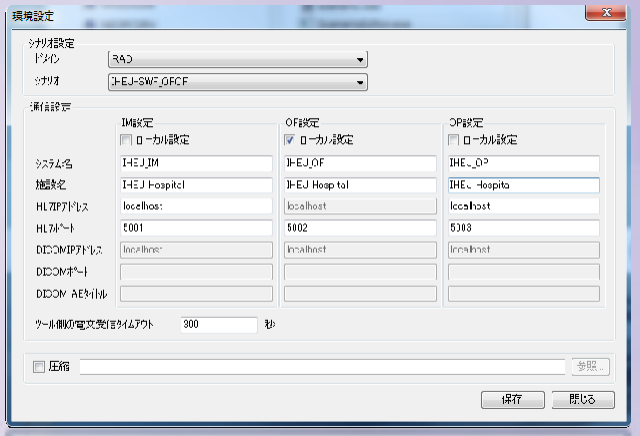
事前検証ツール：利用の流れ

③検証実施：

シナリオに沿い、実際に通信を行いながら検証を進めます。



1 起動



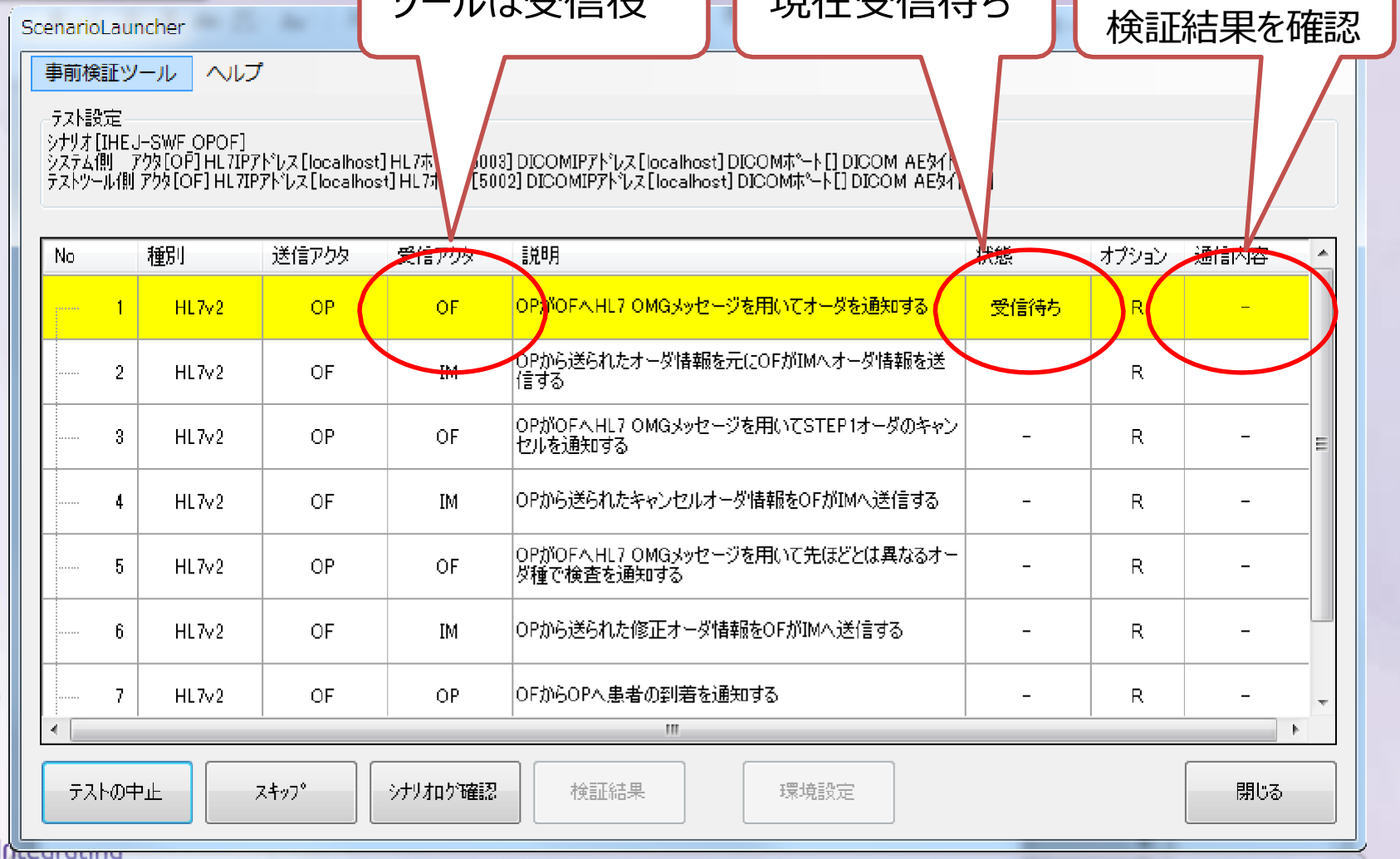
2 環境設定

3 検証実施

事前検証ツール：利用の流れ

3 検証実施

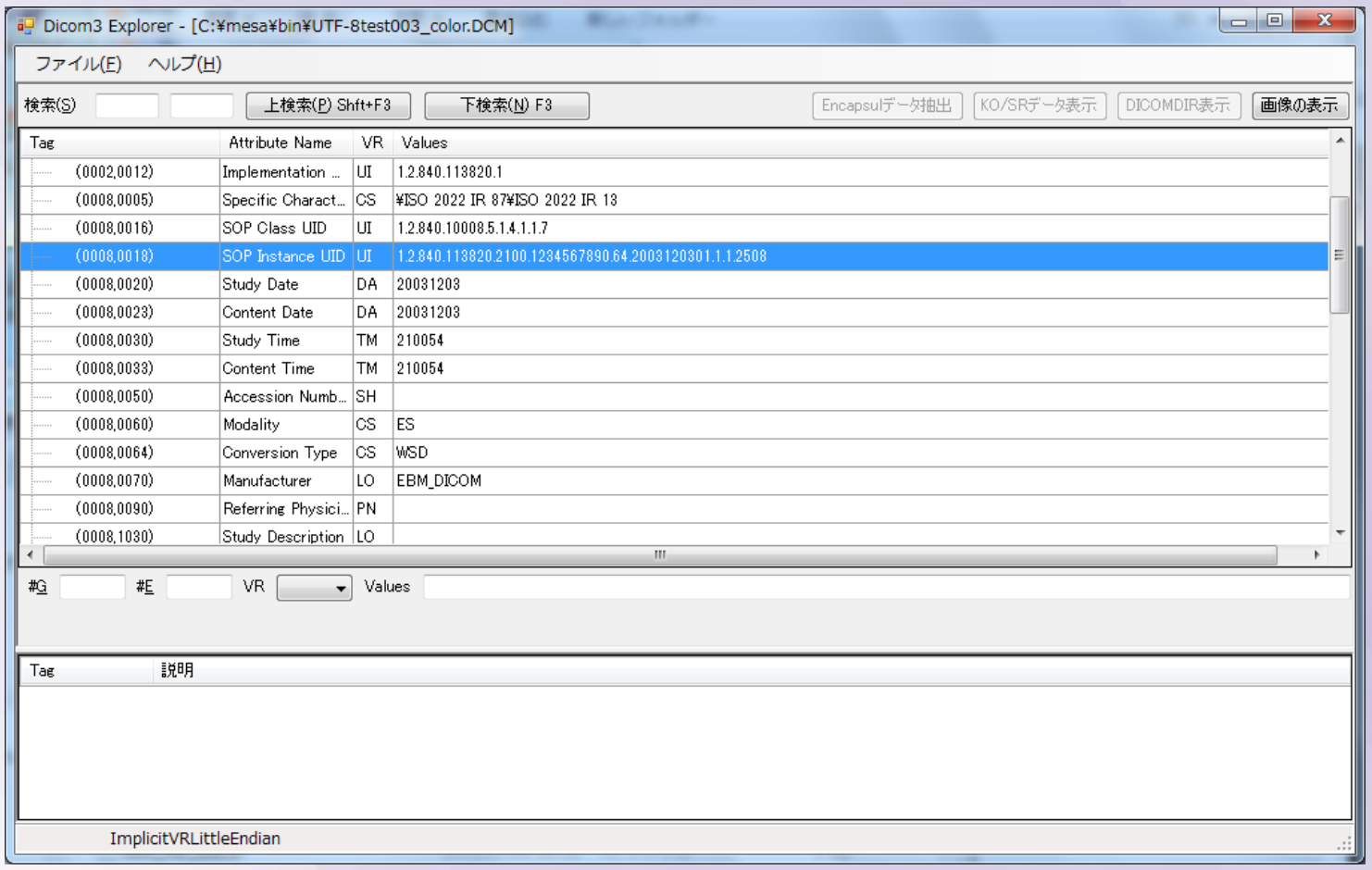
検証の進行



事前検証ツール：その他の機能

電文エクスプローラー（HL7）

事前検証ツール：その他の機能



電文エクスプローラー（DICOM)

スケジュール

■ コネクタソン参加ベンダーワークショップ
- デモによる使用方法説明
- 具体的な運用方法・手順
- 提出方法についてのご案内

■ツール配布
- 配布方法：Webダウンロードを予定
- URLについてはコネクタソン参加ベンダーワークショップでご案内いたします。

ご清聴ありがとうございました